

【編集後記】苗字からそうなの
だと言われればそうかと思いま
すが、神野直彦さんは代々、浦
和の神社の家系で、おかげで立
派な井戸が残っているほか、庭
の木も切れないのだそうです。
どうしても不都合なら掘り起こ
してどこかへ移さなければなら
ない。水とか樹木は神仏からい
って何より神聖なものですから
ね。経済学者としてスウェーデ
ンに惚れ込んでこられたのは森
と水の国だから、というのは牽
強付会ですが、ひよつとして：
日銀・FRBウォッチャーと
してデビューしてはや20年。と
はいえまだ40代半ばの加藤出さ
んは顔つきも行動も年齢以上に
若々しいというか、フットワー
クがいいというか、金融の世界
に閉じこもるようなところがな
いオールラウンドエコノミスト

の感さえあります。巧まざるユ
ーモアも講演を楽しませてもら
える貴重な要素です。3カ月の
上海生活で中国語も少々勉強し
たとか。
一方、政治評論の世界に入っ
て間もなく40年の森田実さん。
この間の政治の劣化には腹の立
つことばかりのようで、全国へ
日本が危ないという危機感にあ
ふれた講演の旅が続きますが、
政局の動向から政治の「べき論」
へ話は常に舞い戻ります。講演
速記を綿密にチェックし詳細な
修正を加える点でも倶楽部講師
中の最右翼です。
次号は藤本隆宏氏（グローバル
競争下のものづくり現場）、
佐々木毅氏（民主政と市場経済）、
嶋中雄二氏（内外経済の展望）、
辺真一氏（金正恩世襲体制と日
本）の予定です。
(A*T)

東洋経済 経済倶楽部講演録 (2012年2月号)

2012(平成24)年2月20日発行

本書内容の複写・複製・転載・磁気媒体への入力はお断りします。

発行人 柴生田晴四 編集人 浅野純次

発行 東洋経済新報社
編集 社団法人 経済倶楽部

〒103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1 (東洋経済ビル9階)

電話 03-3270-0681 Fax 03-3270-0987

e-mail; keizaiclub@nifty.com

ホームページ <http://www.keizaiclub.or.jp>

印刷・製本 東港出版印刷

〈本誌は全国の経済倶楽部会員向けに刊行され、市販はいたしません〉